

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261～8262

2024 年 10 月 4 週（10月25日～10月31日） 前年同期（10月27日～11月2日）

1 品種別取扱状況

	総 取 扱 数 量	鮮 魚 類	冷 凍 魚 類	塩 干 加 工 品
一日平均取扱数量（t）	1068	601	231	237
前 週 比（％）	104	101	107	108
前 年 同 期 比（％）	89	101	72	85

2 魚種別取扱状況(各地*：海外含む。前週・前年同期比の単位は％、該当する中値を比較して算出。)

品 名	一 日 平 均 取 扱 数 量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円 / kg) 及び 中 値 比 較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高 値	中 値	安 値	前週比	前年同期比	
マ グ ロ	52.7	133	↑	127	↑	各 地	生	14040	4955	2160	75	86	－
						海 外	生	6480	4647	4320	91	103	－
メ バ チ	43.2	100	→	94	↓	各 地*	冷凍	3564	1024	702	100	105	－
ア ジ	43.2	137	↑	96	↓	宮城ほか	中	1296	605	378	66	108	200-300g/尾
						宮城ほか	中小	432	351	324	81	65	100-120g/尾
サ バ	22.2	100	→	106	↑	三重ほか	－	918	518	324	95	117	7-10入/5kg
イ ワ シ	6.0	85	↓	64	↓	北 海 道 ほ か	－	1080	529	324	94	94	80-90g/尾
スルメイカ	6.8	142	↑	96	↓	鳥取ほか	－	2160	1577	648	118	122	20-25入/4-5kg
冷スルメイカ	2.1	75	↓	111	↑	各 地	－	2376	－	2160	－	－	－
サ ン マ	46.3	85	↓	179	↑	北海道	生	4320	626	324	91	54	100-110g/尾
						各 地	解凍	1620	－	1080	－	－	－
カ レ イ	8.3	73	↓	81	↓	北海道	マ	864	792	432	89	93	－
						青森ほか	マコ	1296	918	648	87	94	－
						北海道	アカ	1080	900	648	99	103	－
						北海道	アサハ	648	594	540	113	79	－
ハ マ チ	10.7	88	↓	96	↓	愛媛ほか	野ヱ	1242	1188	1134	100	99	5-6kg/尾
塩 サ ケ	18.3	98	↓	65	↓	北海道	トキ	－	－	－	－	－	－
						北海道	アキ	1620	1512	1404	100	147	－
タ ラ 類	15.7	123	↑	80	↓	北 海 道 ほ か	生	1080	－	540	－	－	4-5kg/尾
						宮 城	ぶわ	－	1620	－	101	－	4-7枚入/5kg
カ ツ オ	29.1	87	↓	168	↑	宮 城	－	3240	756	324	97	66	2.5-5kg/尾
キンメダイ	4.1	68	↓	49	↓	東京ほか	－	3888	2570	1620	105	129	0.5-1.5kg/尾
ム キ カ キ	5.2	433	↑	80	↓	三 陸	－	5400	3102	1404	65	117	－
						各 地	－	3240	2403	1404	69	－	－

3 豊洲市場概況

今週は30日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べほぼ変わらず。
一般鮮魚類を中心に取引を見ると、25日(金)、週末の取引、入荷増と雨市で買い気は低調。スルメは1割上伸、カツオは堅調、サンマは強保合、アジは1-2割続落、イワシは1-2割下落、サバとブリはともに保合いにとどまった。相場全体では小動き。26日(土)、休市前の取引、休み前で買い気は上向き、荷動きはおおむね良好だった。イワシは小幅続伸、スルメは小反落、サバは小高い、カツオは強保合、サンマとアジとブリはともに保合った。相場全体では小動き。28日(月)、週明けの取引、入荷増と雨市で買い気は低調。ブリは小高い、サンマとイワシはともに堅調、カツオは強保合、アジは2割下落、スルメは軟調、サバは弱保合となった。相場全体ではまちまち。29日(火)、休市前の取引、月末近く買い気は振るわなかった。カツオとブリとサンマはともに軟調、スルメは小動き、サバとイワシはともに保合、アジは反発。相場全体では軟調。31日(木)、休市明けの取引、月末で買い気は弱く、荷動きはやや鈍かった。アジは小反落、サンマとスルメはともに弱保合、サバは保合った、イワシは小高い、カツオは小反発、ブリは強保合。相場全体では弱保合。
主要鮮魚別に見ると、アジは中型が宮城と鳥取、中小型が宮城と新潟主体に入荷。数量は前週に比べ37%増加、価格は中型が3.5割弱安、中小型が2割弱安。サバは三重と岩手主体に入荷。数量は前週に比べ変わらず、価格は0.5割安。イワシは北海道と長崎主体に入荷。数量は前週に比べ15%減少、価格は0.5割強安。スルメイカは鳥取と北海道主体に入荷。数量は前週に比べ42%増加、価格は2割弱高。カツオは宮城主体に入荷。数量は前週に比べ13%減少、価格はわずかに下落。サンマは北海道主体に入荷。数量は前週に比べ15%減少、価格は1割弱安。ムキカキの数量は約4倍増加、三陸産の価格は3.5割安。